

2014年2月25日

各位

SBSフレイトサービス株式会社

SBSフレイトサービス、ヒヤリハット研修を初開催 ーヒヤリハットの一因となるドライバーのクセや習慣を改善して事故防止へー

SBSグループにおいて広域物流などを手がけるSBSフレイトサービス株式会社（社長：服部秀美、本社：東京都江東区）は、2月15日にドライブレコーダーの記録を解析した映像資料によるヒヤリハット研修を初開催しましたのでお知らせいたします。



当社は、東北から関西までの広域トラック輸送を中心に海上コンテナ輸送、物流センター運営などをご提供しております。また、特別積み合わせ事業と低温物流を組み合わせた物流サービスで、食品メーカー様から電子・精密機器メーカー様まで幅広い対応が可能です。

今回当社は、日新火災海上保険様の協力を得て、ヒヤリハットの一因となるドライバーのクセや習慣の改善によって事故防止をめざすヒヤリハット研修を初開催。静岡営業所と沼津営業所に勤務するドライバーを対象に2月15日に静岡営業所で実施しました。

本研修では、資料作成のため事前に当社車両5台に専用ドライブレコーダーを設置し、約1週間業務走行を記録。記録映像からドライバーが無意識に行うクセや習慣などを解析し、ヒヤリハットにつながる可能性のある行動を抽出。映像とともに指摘して改善を促します。

特に、抽出された行動の中で危険度が高いと判断されたものについては、予想される重大事故のシミュレーション映像も紹介。自分では気付かない運転時のクセや習慣、危険度が映像で確認できるため、ドライバーは納得して改善に取り組むことができます。



解析、抽出された危険度の高い行動の映像



映像を見ながら各自気付いたことをグループで討議。
(当日は、大雪の影響で受講者は半数以下の6名に)

1件の重大事故の裏には29件の軽微な事故、300件のヒヤリハットが発生していると言われています。当社は、安全運転推進の取り組みに今回の研修を加え、ヒヤリハットを減少させることで事故を防止し、安全品質のさらなる向上を図ってまいります。

以上

■ご参考

<SBSフレイトサービス株式会社概要>

本 社：東京都江東区新砂1-5-29

代 表 者：代表取締役 服部秀美

設 立：1944年（昭和19年）

親 会 社：SBSロジコム株式会社（100%）

資 本 金：10,000万円（2013年12月末現在）

従業員数：393名（2013年12月末現在）

事 業 所：青森、八戸、盛岡、宮古、仙台、羽生、埼玉、城南、横浜中、厚木、
小田原、下田、沼津、静岡など20か所

事業内容：一般輸送（3温度帯、書籍）、特殊輸送（ロケ資材、軍需物資）、海上コンテナ
ドレージ輸送、倉庫・保管、物流センター運営、オフィス等移転・引越

U R L：<http://www.sbs-freight.co.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

SBSフレイトサービス株式会社

本社総務部

TEL:03-6311-7540/FAX:03-6311-7541

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、
あらかじめご了承ください。